

2001.4.25 現代日本論講読 I

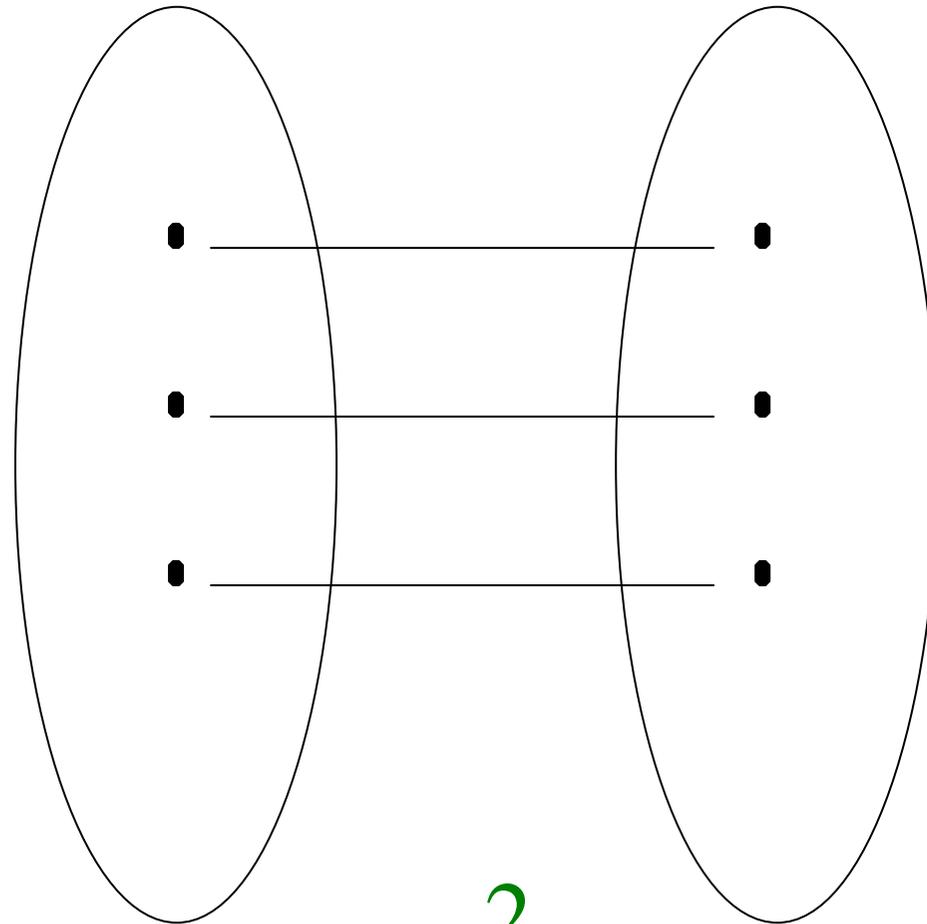
第3回「正確な文章」(田中 重人)

1. 概念と用語
2. 多義性とのたたかい
3. 飛躍のない文章

【概念と用語】

1 対 1 対応

概念
(concept)



用語
(term)

同じ概念はつねに同じ用語で
(**いいかえてはいけない**)
すこしでもちがう概念には
そのつどちがう用語をあてる

【例】

家族内権力構造の研究

- 家庭
- 世帯
- 家計
- 夫婦
- カップル
- 勢力
- 権威
- 権限
- 決定権

【適切な用語の選択】

その分野の定番の辞書・教科書

教師・専門家にきく

他言語(特に英語)訳を考える

自明でない用語や通常の使用法からずらす場合は必ず定義する。

【例】

**「パラサイト・シングル」= 学卒後
も親と同居し、基礎的生活条件を
親に依存している未婚者**

山田昌弘、1999『パラサイト・シングルの時代』筑摩書房、p. 11。

論文を読んだり書いたりときは、
そのなかからでてくる**概念と用語の**
一覧表をつくってみるとよい。
(「**主な登場人物**」みたいなもの)

【多義性とのたたかい】

論文は「誤解できないように書かなければならない」(教科書 p. 125)

あいまいな単語

係り受けの問題

並列要素のあつかい

【あいまいな単語】

A の2倍の大きさの孔

直径 / 面積

仙台市の南側

南部 / より南方

意味の確定した単語で置き換え

【係り受けの問題】

黒い目のきれいな女の子

きれいな黒い目を持つ少女

黒い目の美少女

- 語順の入れ替え
- 読点を打つ
- 文節を合併
- 文の分割

A は X という現象を発見した。

これは.....

この現象 / この発見

指示語には名詞をおきなう

【並列要素のあつかい】

死刑もしくはは無期または 3 年以上の懲役

死刑または無期懲役または 3 年以上の懲役

- 多段階の入れ子にしない
- 表や箇条書きを利用

ひとつの文章に対して、あらゆる
解釈の可能性を考える
読者の予備知識にたよらない

【飛躍のある文章】

仙台市は日本の東北地方にある。
でも雪はあまり降らない。

個々の文は「読者がそこまでに読んだことだけによって理解でき」なければならない (教科書 p. 76)

【まとめ】

書き手にとって自明なことでも、読み手にとってはそうでないことがある

読み手が迷わないような配慮が必要

**そのためには、他人になっただつ
もりで自分の文を何度もチェ
ックしなければならない**